



## 日々の学習を力に

小野 昌紀 (おの まさき)

受講講座：日商簿記検定講座2級コース

勤務先：山形県農林水産部

(令和2年4月～令和5年3月)

山形県最上総合支庁総務企画部)

この度は、文部科学大臣賞という栄誉を賜り、たいへん光栄に存じます。

私がこれまで税務部門に携わった期間は長かったのですが、令和3年4月に初めて法人住民税・事業税の担当になりました。当時、税制改正により、一部の業種で申告方式に変更があり、決算書を読み解く力が求められました。当時の自分の知識では通用しないと感じ、職場研修の一環として行われていた本講座の3級コースを受講しました。また、昨年度はさらなるレベルアップを目指して2級コースを受講しました。

受講申込後、過去に職場の先輩が「忙しくて添削問題を提出できない…」と本講座のことを嘆いていたことを思い出し(笑)、とても不安になりました。しかし、いざ学習を始めてみると実務と直結しているためか、「なるほど!あれはこういうことだったのか!」と面白いほど理解が進んでいき、楽しく学習することができました。

また、通学の必要がなく、仕事の繁忙にあわせた無理のないペースで学習を進めることができたことも、継続できた理由のひとつだったと思います。途中、体調の影響でモチベーションが上がらずほとんど学習が進まない時期もありましたが、学習開始前に検定試験当日までのスケジュールを作っていたことで、遅れた部分は土日を利用して学習をするなど自分を奮い立たせて進めることができました。

検定試験は昨年6月に3級を、11月に2級を合格することができましたが、簿記の知識を習得することが一番の目的でしたので、本講座を通して簿記を理論的に学ぶことができました。その成果もあり実務でも税理士からの問い合わせにもスムーズに答えられるようになり、また、申告の誤りを発見し指導した事例もありました。

この4月に新しい所属に異動になりましたが、本講座で培った学習の習慣を生かし、今の所属で活用できる資格の取得を目指し、現在も学習を続けています。毎日多忙で学習の時間が確保できない…という人でも、朝の始業前や昼休みなどスキマ時間の5分だけでもいいので毎日学習を続けることが成果につながります。また、通信教育は自分ひとりで学習をしていると思いがちですが、同じ目標に向かって学習している仲間が必ずいます。SNSの活用もおすすめです。

結びに、ご指導いただいた先生をはじめ、日本通信教育学園の皆様にはたいへんお世話になりました。深くお礼申し上げます。今後も自己の研鑽に努めてまいります。ありがとうございました。